

*****「生物多様性の日」記念院内学習会のご案内*****

映画『フード・インク』監督来日

ロバート・ケナー監督が語るアメリカの食と農の現状

主催：食と農から生物多様性を考える市民ネットワーク(食農市民ネット)

ロバート・ケナー監督からアメリカにおける食と農の現状や、いまアメリカで盛り上がっている遺伝子組み換え表示を求める動き、TPP 問題についてお話しいたします。さらに、遺伝子組み換え生物に関する国際ルール「名古屋・クアラルンプール補足議定書」の重要性や TPP について問題提起します。映画『フード・インク』(ダイジェスト版)の上映も行います。ぜひご参加ください。

日時：5月21日(月)午後2時～4時

※13:30 からロビーにて入館証配布

会場：衆議院第二議員会館・多目的会議室(1階)

最寄駅：地下鉄「永田町駅」または「国会議事堂前駅」

<問合せ先> 食農市民ネット事務局 TEL 03(5155)4756

Eメール office@fa-net-japan.org URL <http://fa-net-japan.org/>

◆プログラム

14:00 はじめのあいさつ

14:10 『フード・インク』ダイジェスト版上映

14:20 講演／ロバート・ケナー監督

14:50 報告／遺伝子組み換え作物・食品と TPP 問題

15:10 質疑応答

15:50 おわりのあいさつ

16:00 終了

<ロバート・ケナー監督の講演予定>

●東京シンポジウム

5月19日(土)13:30～18:00／東京ウィメンズプラザ ホール

●大阪シンポジウム

5月22日(火)13:30～17:30／大阪国際交流センター 小ホール

※詳細はHPをご覧くださいか、上記までお問い合わせください。

◆映画『フード・インク』とは

アメリカの食品産業の裏側に隠された問題点に迫り、アカデミー賞長編ドキュメンタリー部門にノミネートされた話題作！体にいいオーガニック・フードと、スーパーに並ぶお手頃価格の”フード”。同じ野菜や肉にも関わらず、価格にこれ程差があるのはなぜなのか？ その理由は、農業自体が巨大企業になってしまった異常な食事情にあったのだ。知らない間に大きなシステムに組み込まれてしまった私たちが、今、本当に食べたいものは何なのか？ 観れば必ず今日のごはん選びが変わる、フード・ドキュメンタリー。

(公式ウェブサイトより)

※この「生物多様性の日」記念イベントは地球環境基金の助成金を受けて行っています。